

コネクタに関するヨーロッパ、日本の規格

コネクタ：EN362:2004

規格		クラス B	クラス M	クラス T	クラス A	クラス Q
		ベーシック	マルチユース	ターミネーション	アンカー	スクリューリンク
外れ止め装置	外れ止め装置の必要性	要				
	自動ロック	ゲートが閉まった際に自動的にロックし、ゲートを開ける際は2つ以上の意図的な操作が必要				-
	手動ロック	ゲートをロックする際に意図的な操作が必要で、ゲートを開ける際は2つ以上の意図的な操作が必要				ゲートを開けるために必要な外れ止め装置の回転数： ≥ 4 回転
破断強度	縦軸方向（ゲートを閉じ、外れ止め装置をロックしない状態）	> 15 kN				-
	縦軸方向（ゲートを閉じ、外れ止め装置をロックした状態）	> 20 kN				> 25 kN
	横方向（ゲートを閉じた状態）	> 7 kN	> 15 kN	-		> 10 kN
ゲートの機能	ゲートをロックした状態で縦軸方向に6kN荷重をかけた後も、開けることが可能であること	要	要	要	-	要
ゲートの強度	ゲートを押し開ける方向への荷重	環状の外れ止め装置	1 kN（ゲートをロックした状態）の荷重をかけた後、ゲートのロック機能が正常に作動する			-
		環状以外の外れ止め装置	1 kN（ゲートをロックした状態）の荷重をかけた際、1 mm 以上ゲートが開かない			-
	ゲートへの横方向の荷重	環状以外の外れ止め装置	1.5 kN（ゲートをロックした状態）の荷重をかけた際、損傷がなく、またゲートのロック機能が正常に作動する			-

クラスB： 通常のカラビナ

クラスM： 通常のカラビナ又はスクリューリンクで、縦横方向に荷重されるもの

クラスT： 荷重方向が予め決められているコネクタ

クラスA： 単管パイプなど特殊な形状のアンカーに直接クリップするコネクタ

クラスQ： 常設用スクリューリンク

安全帯の規格 フック及びカラビナに関する要求事項

規格	フック	カラビナ
破断強度	縦軸方向： > 11.5 kN	
外れ止め装置	ゲートを開けるためには、2つ以上の連続した操作が必要	
	-	外れ止め装置がカラビナの主軸上にないこと、又はいずれの方向へも11.5 kN以上の強度を有する